

でん粉の需給見通しについて

平成29年9月

農林水産省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 29でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
 (参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょ	
(2) かんしょ	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
(3) 水あめ	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16

でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		27でん粉年度(実績)			28でん粉年度(見込み)			29でん粉年度(見通し)			
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		
需 要	糖化製品	815	939	1,754	832	938	1,770	831	952	1,783	
	化工でん粉	174	162	336	171	169	340	173	172	345	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	270	299	568	277	295	571	274	295	568	
	合 計			2,658			2,682			2,697	
供 給	前年度繰越			42			32			9	
	国産いもでん粉(生産量)	223	—	223	190	—	190	223	—	223	
	かんしょでん粉	35	—	35	39	—	39	38	—	38	
	ばれいしょでん粉	188	—	188	151	—	151	185	—	185	
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	1,060	1,213	2,273	1,084	1,214	2,298	1,078	1,217	2,295
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	63	65	128	68	76	143	73	74	147	
	輸入でん粉(その他用)	3	4	7	5	6	11	8	9	17	
	小麦でん粉	9	8	17	9	8	17	9	8	17	
	合 計			2,690			2,691			2,708	
	次年度繰越			32			9			11	
〔うち国産かんしょでん粉〕			〔 4 〕			〔 4 〕			〔 4 〕		
〔うち国産ばれいしょでん粉〕			〔 28 〕			〔 4 〕			〔 7 〕		

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
 2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他	その他				需要量計
				繊維・製紙 段ボール	ビール	畜水産 練製品	その他 (注)	
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648
22	1,857	329	618	204	92	25	297	2,804
23	1,796	319	569	172	98	16	283	2,683
24	1,803	296	525	161	100	16	248	2,623
25	1,792	312	533	179	99	18	237	2,637
26	1,721	324	523	182	98	17	226	2,568
27	1,754	336	568	190	98	17	263	2,658
28 (見込み)	1,770	340	571	199	100	16	256	2,682
29 (見通し)	1,783	345	568	200	100	16	252	2,697

(注)その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
19	43	235	2,416	133	21	2,848
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	203	2,248	131	20	2,648
22	51	179	2,412	142	20	2,804
23	45	168	2,307	145	19	2,683
24	36	169	2,258	142	18	2,623
25	39	175	2,266	140	17	2,637
26	39	186	2,190	136	18	2,568
27	36	197	2,273	135	17	2,658
28 (見込み)	38	175	2,298	154	17	2,682
29 (見通し)	38	182	2,295	165	17	2,697

(注)供給数量は、かんしょでん粉及びばれいしょでん粉について、前年度繰越分を加え、次年度繰越分を減じている。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

○ 29でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			29年10月～30年3月(見通し)			30年4月～9月(見通し)			29でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 用 象 途	糖化製品	12	15	27	12	15	27	23	30	53
		化工でん粉	2	16	18	1	18	18	3	34	36
		その他	6	22	28	6	22	28	12	44	56
		小計	19	52	72	19	55	73	38	107	145
	その他の用途		0	38	38	0	37	37	0	75	75
	計		19	91	110	19	92	110	38	182	220
供 給	前期からの繰越		4	4	9	23	98	121	4	4	9
	生産量		38	185	223	0	0	0	38	185	223
	計		42	189	231	23	98	121	42	189	231
次期への繰越			23	98	121	4	7	11	4	7	11

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖用餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ 30でん粉年度における国内産いもでん粉生産計画数量

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		4	7	11
	生産量		60	240	300
	計		64	247	311
次期への繰越			4	7	11

(注)ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

- ① 27でん粉年度
27でん粉年度については、異性化糖の需要期である夏場の気温が前年度と比べ高温で推移したため、前年度比33千トンの増の1,754千トンとなった。
- ② 28でん粉年度
28でん粉年度については、上期は、暖冬により飲料向けの需要が好調に推移し、前年度比17千トンの増の832千トン、下期は、異性化糖の需要期である夏場の気温が高い傾向にあることを踏まえ、ほぼ前年並みの938千トンと見込み、その結果、年度計では前年度比16千トンの増の1,770千トンと見込んだ。
- ③ 29でん粉年度
29でん粉年度については、毎年の気象変動による影響はあるものの、平年並みに需要が回復すると考え、前年度比13千トンの増の1,783千トンと見通した。

(2) 化工でん粉用

- ① 27でん粉年度
27でん粉年度については、製紙・段ボール向けの需要が増加し、前年度比12千トンの増の336千トンとなった。
- ② 28でん粉年度
28でん粉年度については、食品向け需要の増加が見込まれることから、前年度比4千トンの増の340千トンと見込んだ。
- ③ 29でん粉年度
29でん粉年度については、引き続き製紙・段ボール向けや食品向けの需要が維持されると考え、前年度比5千トンの増の345千トンと見通した。

(3) その他の用途

- ① 27でん粉年度
27でん粉年度については、製紙・段ボール向けの需要が増加し、前年度比45千トンの増の568千トンとなった。
- ② 28でん粉年度
28でん粉年度については、製紙・段ボール向け需要の維持が見込まれることから、前年度比3千トンの増加の571千トンと見込んだ。
- ③ 29でん粉年度
29でん粉年度については、引き続き製紙・段ボール向けの需要が維持されると考え、27でん粉年度とほぼ同水準の568千トンと見通した。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

28年産における原料かんしょについては、植付け後の活着が良好で日照時間も多かったことから、かんしょでん粉の生産量は、前年比4千トンの増の39千トンとなった。

29年産については、作付面積や生産状況を基に推計した結果、前年比1千トン減の38千トンと見込んだ。

(2) ばれいしょでん粉

28年産の原料ばれいしょについては、北海道における6月以降の長雨や8月の度重なる台風被害により収穫量が平年を大きく下回ったことから、ばれいしょでん粉の生産量は大幅に減少し、前年比37千トン減の151千トンとなった。

29年産については、生育が平年並みで推移していることから、前年比34千トン増の185千トンと見込んだ。

(3) コーンスターチ

28年産（2016年産）については、我が国のコーンスターチ用とうもろこしの過半を供給する米国において、とうもろこし作付け時期の天候に恵まれたことから、米国のとうもろこしの生産量は対前年比39百万トン増の385百万トンが見込まれており、必要量は安定的に供給されるものと見込んでいる。

このため、28でん粉年度の供給量については、需要に応じた供給がなされるものとして、でん粉ベースで前年度比25千トン増の2,298千トンと見込んだ。

29年産（2017年産）については、米国のとうもろこしの生産量が対前年比23百万トン減の362百万トンと見込まれているが、27年産以前と比べると高い水準が維持されていることから、必要量は安定的に供給されるものと見込んでいる。

このため、29でん粉年度の供給量については、需要に応じた供給がなされるものとして、昨今の需要動向を踏まえ、でん粉ベースで前年度比3千トン減の2,295千トンと見通した。

(4) 輸入でん粉

（糖化製品、化工でん粉用）

28でん粉年度については、需要に応じて安定的に輸入されるものとして、前年度比16千トン増の143千トンと見込んだ。

29でん粉年度についても、糖化製品及び化工でん粉の原料としての需要に応じた輸入がなされると考え、前年度比4千トン増の147千トンと見通した。

（その他用）

28でん粉年度については、用途に応じた必要量が輸入されるものとして、前年度比4千トン増の11千トンと見込んだ。

29でん粉年度についても、昨今の需要動向を踏まえて、前年度比6千トン増の17千トンと見通した。

(5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主に畜水産練製品向けとして供給されており、28でん粉年度は直近までの製造実績の傾向から17千トンと見込んだ。29でん粉年度についても安定した供給がなされると見込み17千トンと見通した。

< 参考 >

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収穫量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
			でん粉用	生食・加工食品用等							
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
19	56.9	3,940	2,242	1,118	1,124	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22	54.1	3,240	1,753	745	1,008	21.9	163	14.4	3.76	79,285	7.92
23	53.1	3,470	1,843	787	1,056	22.0	173	14.4	3.70	80,725	8.07
24	53.4	3,630	1,938	867	1,071	21.6	187	13.9	3.84	83,824	8.26
25	52.4	3,580	1,876	827	1,049	22.2	184	13.4	3.91	82,844	8.33
26	51.5	3,720	1,916	849	1,067	22.7	193	13.1	3.94	84,253	8.31
27	51.0	3,740	1,907	836	1,071	22.4	187	12.9	3.97	85,420	8.00
28(見込み)	51.2	3,350	1,715	701	1,014	21.5	150	12.7	4.03	86,862	8.12

- (注) 1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省政策統括官付地域作物課調べ。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、販売種子、その他及び減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ(推計値)による。
 5. 生産費は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。
 6. 労働時間は直接労働時間である。

(2) かんしょの生産状況等 (南九州)

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
			でん粉用	生食・加工食品用等							
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45	18.1	0.96	137,258	57.99
23	17.0	2,480	422	149	273	30.0	45	17.4	0.98	137,309	59.01
24	17.0	2,340	399	126	273	30.1	38	16.8	1.01	135,412	58.29
25	17.1	2,730	468	136	332	30.7	42	16.2	1.06	139,478	62.79
26	17.0	2,533	430	125	305	29.6	37	15.5	1.10	141,287	61.06
27	15.8	2,400	380	116	264	30.2	35	14.1	1.12	138,091	58.84
28(見込み)	15.6	2,660	415	129	286	29.9	39	13.4	1.16	148,085	60.31

- (注) 1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。
 2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
 3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省政策統括官付地域作物課調べ。
 4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、アルコール用、その他及び減耗をいう。
 5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ(推計値)による。
 6. 生産費は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。
 7. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/kg、%)

でん粉 年 度	コーンスターチ用 とうもろこし		国 別 内 訳											
			アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
	単価	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア				
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	—	—
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	—	—	—	—
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	—	—	—	—	—	—
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	—	—	9,000	0.3%	—	—	—	—
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	—	—	24,976	0.7%	—	—	—	—
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	—	—	—	—	—	—	12,256	0.4%	—	—
22	3,406,318	27.26	3,406,105	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	213	0.0%
23	3,138,384	27.96	3,096,811	98.6%	—	—	—	—	31,267	1.0%	—	—	10,306	0.3%
24	3,129,688	35.09	2,708,269	86.5%	—	—	88,481	2.8%	205,638	6.6%	33,412	1.1%	93,888	3.0%
25	3,163,287	29.23	3,019,566	95.5%	—	—	20,742	0.7%	66,476	2.1%	—	—	56,503	1.8%
26	3,057,973	27.67	3,023,172	98.9%	—	—	28,501	0.9%	6,300	0.2%	—	—	—	—
27	3,236,429	23.41	3,148,772	97.3%	—	—	—	—	87,147	2.7%	—	—	510	0.0%
28 (10-3)	1,541,285	22.76	1,463,043	94.9%	—	—	—	—	77,143	5.0%	—	—	1,099	0.1%

資料：財務省「貿易統計」

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント/ブッシェル)

でん粉 年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
10月	303.26	357.86	412.63	372.01	545.55	632.12	750.12	439.16	349.41	383.06	349.49
11月	355.81	381.55	373.82	389.94	552.25	627.04	740.09	423.00	373.17	366.31	344.98
12月	369.61	423.79	362.38	395.50	585.58	602.01	717.95	426.36	395.80	369.32	349.68
1月	390.88	488.57	390.96	385.87	635.24	630.86	714.65	427.23	388.10	361.84	361.81
2月	411.22	516.08	361.88	362.78	690.45	640.39	707.01	447.29	383.68	363.28	369.21
3月	402.01	547.69	376.50	363.60	683.66	650.80	726.24	482.43	382.94	363.49	362.78
4月	361.55	593.36	387.23	354.02	753.10	633.95	648.50	502.20	373.96	372.64	363.01
5月	370.28	597.86	417.98	364.45	721.89	617.01	671.64	488.70	359.24	389.42	366.61
6月	380.98	698.89	412.45	346.78	720.74	603.19	662.26	446.67	364.40	410.26	372.28
7月	325.98	641.63	331.97	374.83	683.73	777.37	589.24	383.30	406.35	343.30	
8月	330.88	549.32	327.14	408.61	713.40	803.54	483.17	359.35	367.71	323.04	
9月	351.04	539.82	322.39	482.81	689.23	763.26	466.00	335.39	373.80	328.90	
平均	362.79	528.04	373.11	383.43	664.57	665.13	656.41	430.09	376.55	364.57	359.98

(注) 1ブッシェルは、25.401kg。

資料：シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、オランダ デンマーク	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,425
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,268
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,944
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,638
23	142,118	36.3	15,406	83.5	17,271	62.6	554	154.5	1,066	346.8	176,416
24	140,979	43.6	12,858	87.9	15,704	59.5	428	182.4	1,108	436.9	171,077
25	147,297	45.5	8,168	100.2	17,637	66.4	481	208.2	805	417.0	174,388
26	142,230	51.8	6,036	91.9	16,765	77.3	678	190.5	1,117	389.5	166,825
27	130,067	43.7	4,369	86.3	17,279	65.6	672	170.3	1,228	352.3	153,616
28 (10-3)	66,187	35.5	5,682	80.1	8,513	60.0	428	170.2	566	262.0	81,376

(注) 1. その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えんどう豆でん粉等がある。

(注) 2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：財務省「貿易統計」

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合 計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ等	単価	タイ	単価		単価
15	238,745	46.1	63,384	82.5	70,195	71.7	12,855	64.8	1,947	65.5	387,126	57.4
16	257,022	49.1	63,091	81.7	100,348	61.4	15,312	62.0	2,504	46.9	438,695	57.0
17	250,056	54.0	60,800	83.9	91,612	70.8	14,061	71.3	521	49.6	417,471	62.6
18	271,106	58.4	49,699	101.7	94,721	77.7	6,874	111.2	30	132.6	422,963	68.7
19	327,714	67.4	34,571	126.2	97,118	82.3	14,989	87.9	-	-	474,806	75.4
20	271,919	55.6	35,083	120.8	78,735	78.2	21,853	68.0	5	112.3	407,885	66.2
21	289,701	58.1	46,112	92.4	86,640	71.6	25,432	70.1	10	123.4	448,083	65.0
22	282,542	67.5	45,114	108.2	84,175	76.6	19,058	91.7	3	232.7	431,184	74.6
23	334,084	56.5	60,050	104.9	97,936	76.3	20,157	90.5	18	181.8	512,680	67.3
24	351,270	66.2	53,238	125.0	92,007	89.7	22,512	84.5	14	229.4	519,042	77.3
25	344,455	71.9	50,699	134.7	77,357	96.1	17,184	97.5	4	184.6	489,700	83.2
26	341,681	81.2	52,068	133.1	55,718	125.5	17,653	115.9	-	-	467,120	93.6
27	334,011	73.2	45,185	124.6	41,766	114.8	14,176	106.2	5	134.9	435,143	83.6
28 (10-3)	144,953	65.9	24,423	122.4	26,303	103.3	7,159	90.8	54	124.2	202,891	78.4

(注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：財務省「貿易統計」

6 糖化製品の用途別販売数量

(1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位：千トン、%)

でん粉年度 用途	2 1		2 2		2 3		2 4		2 5		2 6		2 7	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
清涼飲料	549.9	47.4	557.4	47.5	563.5	47.7	596.5	49.6	579.5	49.0	580.7	49.6	602.7	50.0
乳性飲料	104.7	9.0	96.2	8.2	93.1	7.9	94.7	7.9	91.1	7.7	92.3	7.9	98.8	8.2
調味料	90.1	7.8	96.0	8.2	95.7	8.1	95.6	8.0	91.7	7.8	90.1	7.7	94.1	7.8
酒類	95.6	8.2	94.7	8.1	94.7	8.0	94.4	7.9	90.9	7.7	90.1	7.7	90.0	7.5
パン類	62.4	5.4	66.2	5.6	66.0	5.6	67.0	5.6	65.9	5.6	62.8	5.4	63.7	5.3
菓子類	26.5	2.3	28.5	2.4	26.7	2.3	26.9	2.2	27.0	2.3	26.1	2.2	29.0	2.4
冷菓	30.1	2.6	31.2	2.7	33.3	2.8	30.9	2.6	27.5	2.3	23.2	2.0	22.8	1.9
漬物	25.1	2.2	24.8	2.1	24.0	2.0	23.0	1.9	23.7	2.0	23.5	2.0	23.3	1.9
缶詰類	10.1	0.9	9.3	0.8	9.3	0.8	8.4	0.7	8.6	0.7	8.1	0.7	7.4	0.6
乳製品	9.2	0.8	9.4	0.8	7.9	0.7	7.4	0.6	8.2	0.7	7.9	0.7	8.0	0.7
医薬	8.7	0.7	7.0	0.6	5.7	0.5	5.1	0.4	5.3	0.4	3.9	0.3	4.2	0.3
その他	147.8	12.7	153.5	13.1	160.8	13.6	151.6	12.6	162.4	13.7	161.8	13.8	161.5	13.4
計	1,160.2	100.0	1,174.1	100.0	1,180.7	100.0	1,201.6	100.0	1,181.7	100.0	1,170.5	100.0	1,205.5	100.0
前年比	+21.5 (+1.9%)		+13.9 (+1.2%)		+6.6 (+0.6%)		+20.9 (+1.8%)		▲19.9 (▲1.7%)		▲11.2 (▲0.9%)		+35.0 (+3.0%)	

(注) 1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

(2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位：千トン, %)

でん粉年度 用途	2 1		2 2		2 3		2 4		2 5		2 6		2 7	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
医 薬	20.5	25.1	21.1	23.1	21.7	24.7	21.7	25.1	21.6	25.0	21.7	25.7	22.1	24.9
菓 子 類	8.6	10.5	9.7	10.7	8.9	10.1	7.8	9.0	8.3	9.6	8.0	9.5	8.9	10.0
調 味 料	5.7	6.9	6.5	7.1	6.2	7.1	5.9	6.8	5.8	6.7	5.7	6.7	5.4	6.1
粉 末 製 品	6.3	7.8	7.0	7.6	6.6	7.5	6.4	7.4	6.1	7.1	6.3	7.5	6.4	7.2
パ ン 類	6.6	8.1	7.9	8.7	7.9	9.0	7.8	9.0	7.5	8.7	7.3	8.6	7.8	8.8
清 涼 飲 料	3.2	3.9	3.3	3.6	2.6	3.0	2.7	3.1	3.0	3.5	3.5	4.1	3.7	4.2
酒 類	4.1	5.1	4.5	4.9	4.5	5.1	4.4	5.1	4.5	5.2	4.0	4.7	4.6	5.2
ガ ム	2.8	3.5	2.6	2.8	33.3	2.8	2.6	3.0	2.5	2.9	2.4	2.8	2.6	2.9
飼 料	3.4	4.1	4.4	4.8	3.8	4.3	3.3	3.8	3.4	3.9	3.8	4.5	4.3	4.8
缶 詰 類	1.7	2.1	1.7	1.8	1.7	2.0	1.8	2.1	1.9	2.2	1.8	2.1	1.9	2.1
そ の 他	18.8	23.0	22.7	24.9	21.3	24.3	21.8	25.3	21.8	25.2	20.0	23.7	21.1	23.8
計	81.7	100.0	91.2	100.0	87.6	100.0	86.3	100.0	86.5	100.0	84.5	100.0	88.8	100.0
前 年 比	+5.6 (+7.4%)		+9.5 (+11.6%)		▲3.6 (▲3.9%)		▲1.3 (▲1.5%)		+0.2 (+0.2%)		▲2.0 (▲2.3%)		+4.3 (+5.1%)	

(注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

2. 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

(3) 水あめの用途別販売数量

(単位：千トン、%)

でん粉年度 用途	2 1		2 2		2 3		2 4		2 5		2 6		2 7	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
酒 類	197.5	29.3	190.7	28.3	171.8	26.1	159.0	24.8	146.2	23.6	140.2	22.7	132.0	21.2
菓 子 類	121.4	18.0	121.8	18.1	118.1	17.9	112.8	17.6	110.0	17.8	108.4	17.5	111.8	18.0
調 味 料	50.9	7.6	48.5	7.2	47.1	7.1	43.2	6.7	38.4	6.2	36.9	6.0	36.5	5.9
ソルビット	31.2	4.6	30.7	4.6	28.0	4.1	31.0	4.8	23.6	3.8	18.0	2.9	17.4	2.8
乳 製 品	31.5	4.7	31.0	4.6	39.6	6.0	43.1	6.7	46.9	7.6	50.5	8.2	50.8	8.2
ジ ャ ム	37.9	5.6	38.7	5.7	38.8	5.9	37.2	5.8	36.1	5.8	34.2	5.5	31.9	5.1
冷 菓	16.5	2.4	16.8	2.5	16.0	2.4	16.7	2.6	17.8	2.9	18.5	3.0	18.0	2.9
粉 末 製 品	24.1	3.6	23.8	3.5	20.7	3.1	18.7	2.9	17.2	2.8	16.4	2.7	20.2	3.2
医 薬	5.9	0.9	6.9	1.0	5.3	0.8	5.3	0.8	6.1	1.0	7.6	1.2	11.5	1.8
清 涼 飲 料	8.6	1.3	10.0	1.5	11.3	1.7	10.7	1.7	9.8	1.6	10.9	1.8	11.6	1.9
そ の 他	148.3	22.0	155.2	23.0	162.8	24.7	163.0	25.4	166.5	26.9	176.9	28.6	180.8	29.0
計	673.8	100.0	674.1	100.0	659.5	100.0	640.6	100.0	618.4	100.0	618.5	100.0	622.5	100.0
前 年 比	▲17.3 (▲2.5%)		+0.3 (+0.0%)		▲14.6 (▲2.2%)		▲18.9 (▲2.9%)		▲22.2 (▲3.5%)		+0.1 (+0.0%)		+4.0 (+0.6%)	

(注) 1. 粉あめを含む。

2. 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬物、練り製品、飼料などが含まれる。

3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

		22SY	当初対象用途	⇒	拡大後対象用途	23SY	24SY	25SY	26SY	27SY	28SY (見込み)
ばれいしょでん粉	制度対象	37	でん粉糖(糖化製品)	⇒	でん粉糖(糖化製品)	32	34	34	44	45	28
		22	化工でん粉		化工でん粉	29	27	32	30	29	31
		1	板紙(層間接着用)		板紙(層間接着用)	1	2	2	2	2	2
		—	食品用トレー・梱包材		食品用トレー・梱包材	0	0	0	0	0	0
		0	水産養殖用餌料		水産養殖用餌料	0	0	0	0	0	0
		8	麺類(即席麺類)		麺類(春雨を含む。)	12	12	12	12	13	13
	68	小計	菓子類		15	14	14	16	18	18	
	13	水産練製品・食肉製品	水産練製品・食肉製品		9	9	10	9	9	9	
	1	麺類	冷凍調理食品・調味料		2	2	2	2	2	2	
	17	菓子類	小計		100	100	106	115	118	102	
7	春雨	片栗粉	38	40	38	42	45	46			
39	片栗粉	その他	30	29	31	29	34	26			
34	その他	小計	68	69	69	71	79	72			
111	小計	計	168	169	175	186	197	175			
179	計										
かんしょでん粉	制度対象	33	でん粉糖(糖化製品)	でん粉糖(糖化製品)	30	28	29	28	23	24	
		2	化工でん粉	化工でん粉	2	2	2	2	2	3	
		0	酒類、オブラート	酒類・オブラート	0	0	0	0	0	0	
			麺類	麺類	3	2	1	2	3	4	
		13	菓子類	菓子類	6	3	5	5	5	6	
			水産練製品・調味料	水産練製品・調味料							
		3	水産養殖用餌料	水産養殖用餌料	1	1	1	1	2	2	
			建材、のり・接着剤	冷凍調理食品・食肉製品							
		51	計	建材・のり・接着剤	1	0	0	0	0	0	
				上記以外の食品	—	0	0	0	0	0	
		計	44	36	38	39	36	38			
229	合計	合計	212	205	213	225	233	213			

(注) 1. SYは、でん粉年度のこと。

2. ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。

3. ばれいしょでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。

資料：政策統括官付地域作物課調べ